Creative Enzymes®

# 熱水性細菌由来のネイティブホスホフルクトキナーゼ

*Cat. No. DIA-403*

*Lot. No.* (See product label)

## *はじめに*

| | |
|---|---|
| *□明* | ホスホフルクトキナーゼは、解糖系においてフルクトース-6-リン酸をリン酸化するキナーゼ酵素です。ATPからリン酸基を転送する酵素触媒反□は、さまざまな生物学的プロセスにおいて重要な反□です。この反□を利用する酵素の一つがホスホフルクトキナーゼ（PFK）であり、フルクトース-6-リン酸をフルクトース-1,6-ビスリン酸にリン酸化する反□を触媒し、解糖□路における重要な調節ステップとなっています。PFKは、細菌や哺乳類ではホモテトラマーとして存在し（各モノマーは2つの類似ドメインを持つ）、酵母ではオクタマーとして存在します（4つのアルファ-(PFK1)と4つのベータ鎖(PFK2)があり、後者は哺乳類のモノマーのように2つの類似ドメインを持っています）。このタンパク質は、アロステリック調節のモルフィーンサモデルを使用する可能性があります。 |
| *用途* | 診断テスト |
| *別名* | PFKWII; EC 2.7.1.11; PFK; ホスホフルクトキナーゼ; 6-ホスホフルクトキナーゼ; ホスホフルクトキナーゼ I; ホスホヘキソキナーゼ |

## *製品情報*

| | |
|---|---|
| *由来* | 好熱性細菌 |
| *形態* | 凍結液体 |
| ***EC番号*** | EC 2.7.1.11 |
| ***CAS登□番号*** | 9001-80-3 |
| ***最適pH*** | 10.5 |
| *熱安定性* | 80°Cで1時間後の100%の安定性 |
| *緩衝液* | 20 mM トリス-HCl (pH 7.5)、20 mM KCl |
| *単位定義* | 1ユニットは、基質としてフルクトース6-リン酸を使用して、1分間に1μmolのNADH（ε340=6.22 mM-1 cm-1）を酸化する酵素の量として定義されます。 |

## *保管・発送情報*

| | |
|---|---|
| *保存方法* | -20°Cで保管してください |